



# シリーズ東大和社協災害対策

13

〜当会の災害時に備えた取り組みを

シリーズで紹介していきます〜

シリーズでお伝えしている東大和市社会福祉協議会(以下、社協)の災害時対策、第13回目となる今回は「災害ボランティアセンター協議会」について紹介します。

## ○災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル

このシリーズでも何度かお伝えしているとおり、ここ東大和市が大規模災害にみまわれた際には、社協市を中心に、JC(青年会議所)、地域防災組織、そして市民の皆さんとで協力して災害ボランティアセンター(以下、「災害ボランティア」)を立ち上げます。

災害ボランティアが機能的に運営されるためには、一定のマニュアルが必要であることから、平成26年にそのマニュアル作りを始めました。

## ○災害ボランティア設置・運営マニュアル策定委員会

災害ボランティアは市民のためのものであり、運営にも市民の力を得る必要があることから、マニュアルは市民の皆さんと一緒に作成することを目指し、災害ボランティア設置・運営マニュアル策定委員会(以下、「策定委員会」)を組織しました。

策定委員会のメンバーには、当初、JC、南街・桜が丘地域防災協議会の皆さんに参加いただきましたが、委員会を重ねるごとに、こんな人やあんな人にも参加していただくようとなり、民生委員・児童委員協議会、障害福祉ネットワーク、高齢者ほっと支援センター、一部の自治会長さんなどにも参加協力いただくことになりました。

策定委員会では、マニュアルを充実させるために、災害ボランティア設置訓練なども行い、訓練を通じてマニュアル案の見直しを行うなど、1年以上をかけて完成に至りました。

## ○災害ボランティア協議会

マニュアルが完成し、策定委員会は一定の役割を終



会議の様子



避難所支援訓練の様子

えることになりました。しかしマニュアルは、どれほど議論を重ね、また訓練を実施しても、新たな情報や時代の流れのなかで、完璧なものにはなり難く、常に見直しが必要であります。また、策定を通じて市内の防災ネットワークとして、横のつながりができ、このネットワークを維持する必要性を感じました。そこで、策定委員会の後継として、災害ボランティア協議会(以下、「協議会」)を組織することとしました。

協議会では、マニュアルの見直し作業や災害ボランティア設置・運営訓練の企画、そしてメンバー自らが防災知識の向上に努める取り組みなども行っており、今後も東大和市での有事に備え、マニュアルやネットワークの充実に努めていきます。

※下欄に記載の「災害ボランティアセンター設置・運営訓練のご案内」の企画も担当しております。ぜひ、協議会の取り組みにご注目ください。

体験してみませんか？

災害時のボランティア

## 東大和災害ボランティアセンター 設置・運営訓練のご案内

災害時、復興にはボランティアの力が欠かせません。ボランティアを「必要とする人」と「したい人」をつなぐ場所、それが災害ボランティアセンターです。

**【助けられる人から助ける人へ!】**

災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行います。災害時にどのようなボランティア活動ができるのか、体験しましょう!

**日時** 3月13日(月)13時30分より(受付13時より)

**会場** ハミングホール(エントランス、小ホール等)

定員  
70名

**【お願い】**

- ◆動きやすい服装でご参加ください。飲み物は各自ご用意をお願いします。
- ◆ハミングホールからボランティア活動先(市内各所)には自転車又は徒歩での移動となります。
- ◆午前中はボランティアセンタースタッフの訓練を行います。参加ご希望の方はお問い合わせください。



**【申込み・問合せ】** 東大和ボランティア・市民活動センター  
☎564-0035 Fax564-3680

※3月8日(水)までにお申し込みください。